



内科・胃腸科・呼吸器科・放射線科

ゆとりが丘クリニック 便り

〒020-0638 岩手県滝沢市土沢541番地

TEL 019-699-1122 / FAX 019-699-1121

平成29年2月21日(2017) 第0045号



『金のブラジャー』

院長メモ

クリニック近くに住んでおられた S さんが亡くなった。100 歳まであと数日というところだったが、大家族の見守る中、眠るかの如く静かに息を引き取った。

在宅で診ている間、左乳房がみるみる間に腫れ上がり一度は乳癌の診断を受けたが、紹介先の病院での化学療法が功を奏

して病巣は内部に固さを残したものの、歳に似つかわしくない見事な乳房の形をわずかに変えただけだった。S さんの人生にとって乳癌は些細なできごとの1つに過ぎなかったのである。

私が訪問して聴診する際には、いつも聴診器を持つ手の半分が乳房の下に隠れる程だった。「S さん、いつもながら立派なおっぱいだな」と、私が乳房を褒めたたえたと S さんは決まって恥ずかしそうに“へへへ”と笑ってくれた。

いよいよ 100 歳に近づいたある日私は“100 歳になったら”金の乳バンド“をプレゼントする”と約束したが、S さんはやはり“へへへ”と笑うだけだった。

S さんはこの地域の歴史を見てきた人である。

『戦争が終わった後だって、誰れかが病気になると部落の人が病人を戸板に乗せて盛岡の病院に引っ張って行ったもんだ。けっとも、よく途中で亡くなってしまっただけでそのまま引きずって帰って来るもんだっけよ。』

『隣の M ちゃんは器量良かったから盛岡の色街さ売られたども、オラはめんこく無かったから身売りされなかった・・・ハハハ』

「でもばあちゃん、おっぱいおっきかったから危ないところだったな。」と私が言うと大笑いして上の入れ歯がガタッと落ちた。



いつもニコニコとした笑顔で私達を迎い入れ、貯めた年金を孫にくれてやることを最大の楽しみとしていたと、家族さんが言っていた。

今でも S さんの家の前を車で通り過ぎるたびに、金のブラジャーなんて何処で手に入るかわからないけれど、やっぱり”100 歳になる前にやっつくべきだったかな？”と試してみたりする。

3月休診日・診療時間のお知らせ

(日曜・水曜・祭日は休診日です) 平成29年3月

★ 3月18日(土) 午後休診

かかりつけ医認知症対応力向上研修会
出席の為

★ 3月19日(日) 休日救急当番医



日	月	火	水	木	金	土
			1 午前検査外来	2	3	4
⑤	6	7	⑧	9	10	11
⑫	13	14	⑮	16	17	18 ★
19 休日救急当番医	⑳	21	㉒	23	24	25
㉖	27	28	㉙	30	31	

○=休診日 ★=診療時間変更

※場合により変更になる場合がございます。御了承願います。

世界希少・難治性疾患の日

指導: 国立成育医療研究センター 理事長 五十嵐 隆
(日本医師会「日医ニュース:健康ぶらざ No.478」より抜粋)

希少・難治性疾患とは

病気には、患者数が少なく、かつ、原因が不明の希少性疾患や、治療法が確立していない難治性疾患と呼ばれるものがあります。

「世界希少・難治性疾患の日」は、こうした病気の患者さんのQOL(生活の質)向上を目指し、平成20年にスウェーデンで定められました。あわせて、社会からの理解を高めるとともに、病気の原因究明や治療法の開発に繋がることを目指した活動が行われています。

今では世界各国が参加し、日本でも平成22年から毎年2月最終日に全国的に啓発イベントが開催されています。

日本の難病研究事業と支援制度

希少・難治性疾患は、日本では主に難病と呼ばれ、昭和47年から研究が行われたり、患者さんとご家族を支援する制度が開始されました。平成26年には「難病の患者に対する医療等に関する法律」が制定され、現在では306疾患の指定難病が定められています。

一方、小児については昭和43年の医療費助成事業が発端点となり、平成26年には「児童福祉法の一部を改正する法律」が制定され、現在では704疾患が小児慢性特定疾病対象疾患として定められています。

これからの難病対策

希少・難治性疾患の治療薬は、対象となる患者さんが限られることや原因不明のため開発が難しいなどの理由で研究が進んでいない病気もありましたが、近年は国が総合的な難病対策を実施し、取り組みが進められてきています。

難病は、病気知られていないために診断や治療ができないだけでなく、患者さんが周囲に理解されずに苦しめられていることもあります。

下記に病気の解説や国内で行われている研究に関する情報が掲載されているWebサイトを紹介しますので、ぜひ、多くの方々に現状を知っていただきたいと思います。

難病に関する情報や取り組み

難病情報センター	日本の難病対策や病気の解説、各種制度・サービス概要など一般向け、医療関係者向けの情報が掲載 URL http://www.nanbyou.or.jp/
未診断疾患 イニシアチブ(IRUD)	日本医療研究開発機構で、平成27年から希少あるいは難治性の疾患で診断がつかずに困っている患者さんの遺伝学的解析結果等を含めた総合的診断を行い、地域の拠点病院と連携するプログラムを開始 URL http://www.amed.go.jp/program/IRUD/
小児の希少・未診断疾患のためのプログラム(IRUD-P)	原因や診断がわからない小児の患者さんについて、最先端の機器を駆使してDNAを調べ原因や診断の手がかりを探す全国規模の研究プロジェクト URL http://nrchd.ncchd.go.jp/irud-p/



*対象疾患数は今後、変更になる可能性があります。

このマガジンは当クリニックホームページ(クリニック便り)でもご覧になれます。

ゆとりが丘クリニック

検索